町有財産の活用は

問 旧上野台中・旧下里分校の利用計画はできたのか。

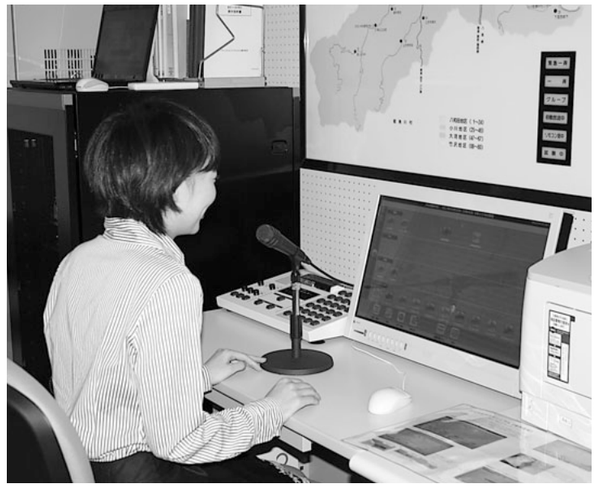
答 平成24年度中に検討委員会で方向性を決めて、計画を立案していました。調査・研究をする中で問題点や課題点が分かり、再検討することにしました。今後は、地域のご意見を十分に取り入れる形で計画をしていきます。

合併浄化槽の現状と今後

問 下水道計画が進む中、合併浄化槽で対応せざるを得ない地域の促進のために『市町村設置型』を取り入れていくことはできないのか。

答 計画をして推進するためには、財政的に厳しい状況です。また、個人宅内に町有財産を設置するため、維持管理等の課題がたくさんあるのも計画できない理由です。

防災行政無線拡声器



防災行政無線の放送室

防災行政無線の難聴地域対策は

問 寄居町では、放送内容をテレホンサービスで確認できるようだが、当町は。

答 当町では考えていません。適宜、スピーカーの方向や音量の調整を図るとともに、メール配信サービス等で対応します。

平和推進事業の充実は

問 広島平和式典に参加した中学生の経験をどう活かしていくか。しっかりとしたプランを持って、なお実体のある活動にするべきでは。

答 校長会等で意見交換を行ない、検討します。

コンビニ収納の効果は

問 コンビニ収納が開始されたが、効果は。

答 対象となる各種税のおおむね2割弱を、コンビニ収納していただいています。また滞納者に対し、利便性の向上と啓発の手段の1つとして効果を上げています。

高齢者肺炎球菌ワクチン接種

問 接種者数と周知は。

答 対象者約4500人のうち、接種者は397人で、接種率は約9％です。広報・ホームページ・ポスター等で周知を行ないました。今後は医師会や高齢者講座等とも相談して、周知を図ります。

老朽化した学校給食センターの今後

問 給食センターのあり方について、委員会での結論は。

答 平成25年3月23日付で、委員長から報告書が提出されました。報告書では、ドライシステムを導入して建てかえるとの結論でした。今後は財政担当と相談しながら時期を検討していきます。

学童保育の課題は

問 八和田学童保育以外の6学童保育は、会計処理などさまざまなことが親の負担になっているが、どのように考えているのか。

答 保護者のご苦労はよく承知しています。模索中ですが、軽減を図るよう近いうちに各代表者と話し合い、検討していきます。

町民会館の目的外使用料

問 出入り業者が食事を提供する際に、手数料と目的外使用料が二重請求となっているが、業者の負担とはなっていないのか。また、このことを話し合ったことはあるのか。

答 目的外使用料とは、冷凍・冷蔵庫等の光熱使用料となっています。食事を提供する際は、13％の手数料が同時に請求されています。実際に生の声は聞いていません。

平成24年度 特別会計決算

国民健康保険

問 国民健康保険税の不納欠損額が、昨年度に比べて増えているが。

答 不納欠損となる理由は、無財産・生活の困窮・納税者の居所不明等があります。増えているのは、不景気や法に基づいた厳格な欠損処理を行なっている結果です。

介護保険

問 軽度の方が介護サービスを受ける場合、受ける側の希望と施設が提供するサービスにズレがあると感じる。施設で行なうサービス以外の地域で行なっているサービスを求める方もいるのではないか。

答 ケアプランを立てるときには一定期間試用してから意向を聞くので、本人の希望は反映されていると考えます。施設でのサービスか地域での支援事業かは、個々の希望に合わせてサービスの提供が必要だと考えます。

集落排水ポンプ室

農業集落排水事業

問 収入未済額、一般会計からの繰入金は少なくなっているが、多大な維持修繕と管理費が主のようである。今後加入者増が見込めず、老朽化したポンプの改修費用等がかさんでくると考えられるが、これからの見通し・計画は。

答 接続率が昨年の82・7％から83・7％と若干上向いていますが、さらに上がるよう組合で啓発活動を続けています。修繕費用は、国の機能強化事業認定を受け、その補助金で対応していきたいと思っています。

水道事業

問 もっとも高かった平成17年度の有収率93・1％に対し、平成24年度は88・8％となっているが、原因は。

答 漏水が平成23年に47件、平成24年に57件あり、これが大きな要因です。また、火災や漏水工事等の多い年は、メーターを通らないで出てしまっているので、有収率が下がります。

平成25年度 一般会計補正予算

問 がん検診の受診者が1・5倍に増えているとの報告があるが、今後この状況をどのように定着させていくのか。

答 今年度の新たな取り組みとして、保育園・幼稚園・学童クラブ等の保護者の方にチラシを配り、若い方々にも受診を積極的にしていただきたいと試みました。来年度も同様の取り組みをするとともに、町内の中小企業を訪問して、依頼・啓発を行っていきます。

胃がん検診車

問 小中学校のエアコン設置について、設置までの具体的な工程・工期は。

答 補正の承認後、設置に向け詳細な積算を進め、新年度予算に計上をしていく予定です。早ければ、来年度に設置工事を行なえるように道筋を考えていきます。設置工事は、来年の夏休み期間になるかと思います。